



Special Tec LL 5W-30

安全データシート

JIS Z 7253 : 2012 に準ずる
発行日: 2017/01/11 改訂日: 2018/01/19 バージョン: 1.3
MSDS 番号: 10693-0081

1. 化学品及び会社情報

製品特定名

化学品の名称 : Special Tec LL 5W-30
製品コード : 20901 - 1L, 20902 - 5L, 20928 - 20L, 1195 - 60L, 1196 - 205L

推奨用途及び使用制限

推奨用途 : 潤滑剤、グリース、離型剤

会社情報

LIQUI MOLY GmbH
D-89081 ドイツ Ulm-Lehr
Jerg-Wieland-Str. 4
T (+49) 0731-1420-0 - F (+49) 0731-1420-88
SDS 担当の有資格者の電子メールアドレス: sds@gbk-ingelheim.de

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +49 (0) 6132 / 84463 (GBK GmbH, Ingelheim)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性 引火性液体 区分外

3. 組成及び成分情報

製品情報 : 混合物

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
Baseoil - unspecified, Distillates (petroleum), hydrotreated heavy paraffinic	40 - 65%				64742-54-7
Baseoil - unspecified	1 - 10%				74869-22-0
Bis(nonylphenyl) amine	1 - 10%	C30H47N			36878-20-3

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般 : 気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればラベルを見せる)。
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

その他の医学的アドバイスまたは治療

医師に対する特別注意事項 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適した消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

- 使ってはならない消火剤 : 多量のウォータージェット
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 炭素酸化物(CO、CO2)、
炭化水素、
有毒熱分解製品、
硫黄酸化物、
酸化窒素、
引火性および爆発性の蒸気-空気混合物を形成することがある。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

非緊急対応者

- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化方法及び機材

- 浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
- その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
- 衛生対策 : この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
- 混触禁止製品 : 酸化剤。
- 熱及び発火源 : 高温、直射日光を避ける。
- 包装材に関する特別な規則 : 他の容器に移し替えないこと。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。
- 手の保護具 : 柔軟クリームを塗る。この推奨は実験室条件下における化学的適合性および EN 374 準拠テストにのみ基づく。製造業者が指定する浸透性と浸透時間を遵守する。手袋素材は破過時間、透過速度、劣化等を考慮して選択する。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
適切な保護手袋。	ニトリルゴム。 ポリ塩化ビニル (PVC)。	6 (> 480 分)。	0,4		EN 374。

- 眼の保護具 : サイドシールド付き安全メガネ。密着性の高い安全ゴーグル。安全メガネ。
 皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。
 呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
フィルター付きマスク。	A2。P2。	ミストの形成。空気中の濃度>暴露限界の場合。	EN 14387。

- 環境への暴露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状态 : 液体
 色 : 茶色
 臭い : 特有の臭気
 蒸発速度 (酢酸ブチル = 1) : 非該当
 引火点 : 234 ° C
 燃焼性 (固体、気体) : 非該当
 爆発範囲 (上限、下限) (g/m³) : 非該当
 密度 : 0.855 g/cm³ @ 20° C
 溶解度 : 不溶性。
 爆発範囲 (上限、下限) (g/m³) : 非該当
 動粘性率: : 66.3 mm²/s @ 40°C

10. 安定性及び反応性

- 反応性 : 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
 化学的安定性 : 通常の条件下では安定。
 危険有害反応可能性 : 通常の使用条件下において、危険な反応は検出されていない。
 避けるべき条件 : 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません (第7節参照)。
 混触危険物質 : 強力な酸化剤。強酸。
 危険有害な分解生成物 : 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

- 急性毒性 (経口) : 区分外。
 急性毒性 (経皮) : 区分外。
 急性毒性 (吸入) : 区分外。
 皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 区分外。
 眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 区分外。
 呼吸器感作性 : 区分外。
 皮膚感作性 : 区分外。
 生殖細胞変異原性 : 区分外。
 発がん性 : 区分外。
 生殖毒性 : 区分外。
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 区分外。
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 区分外。
 吸引性呼吸器有害性 : 区分外。

12. 環境影響情報

- 生態系 - 全般 : 本物質は水性生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
- 水生環境(急性) : 区分外。
- 水生環境(慢性) : 区分外。

Special Tec LL 5W-30	
残留性・分解性	追加情報なし

Special Tec LL 5W-30	
生体蓄積性	追加情報なし

Special Tec LL 5W-30	
土壌中の移動性	追加情報なし

- オゾン層への有害性 : 区分外。
- その他の有害な影響 : 追加情報なし

13. 廃棄上の注意

- 廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
- 汚染容器及び包装 : 容器内の残余物は除去する。
廃棄または焼却処分よりリサイクルが好まれる。
洗浄不可能な包装は内容物と同様に廃棄すること。

追加情報

- 推奨下水処理 : 推奨されない。

14. 輸送上の注意

国際規制

陸上輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)
国連番号		
非該当	非該当	非該当
国連正式品名		
非該当	非該当	非該当
輸送危険物分類		
非該当	非該当	非該当
非該当	非該当	非該当
容器等級		
非該当	非該当	非該当
環境有害性		
環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ 海洋汚染物質 : いいえ	環境有害性 : いいえ

- 海洋汚染物質 : いいえ

国内規制

- その他の情報 : 補足情報なし。

15. 適用法令

- 労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9）
鉱油（政令番号：168）（55～65%）
- 消防法 : 第四類引火性液体 第四石油類 危険等級 III 潤滑油基油

16. その他の情報

改訂情報

Section	変更アイテム	変更	コメント
	改訂日。	変更。	
	優先日。	変更。	
	消防法。	追加。	

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。